

DO! 30年のあゆみ

The history for 30 years

1. 会社創立～協力会事業の継承

(1) 会社創立の経緯

昭和60年代、市営交通機関を始めとした地方公営企業を取り巻く環境の変化とともに、その活性化への要請が高まり、国(自治省、現総務省)において、附帯事業の実施等により地方公営企業の経営基盤を強化し、かつ活性化することを目的とした国の指針が出されました。

名古屋市交通局では、この動きに沿って市バス・地下鉄の経営基盤の安定化のために、局所有の用地・施設の有効活用による新たな附帯事業に取り組む方針を決定し、昭和63年6月1日、交通局総務課内に任意団体「名古屋交通開発機構」が設置されました。

用地・施設の有効活用やプリペイドカード「リリーカード」の販路拡張などの具体策が検討されるとともに、これら附帯事業のほか、交通局の日常業務を補完・代替する事業を円滑かつ効率的に担うことを目的とした新会社の設立に向けての準備が進められました。

翌平成元年6月16日、西尾武喜名古屋市長をはじめ発起人7名による発起人会が開催され、「名古屋市交通事業の経営改善に資する事業及び交通事業に関連する事業」の経営を行う「株式会社名古屋交通開発機構」の設立が決定されました。新会社では「市営交通事業の健全な経営に寄与すること」を目的に、不動産の管理運営事業など8つの事業を行うことが決定されました。

同年6月21日、創立総会、取締役会を開催し、本社を名古屋市中区金山一丁目17番18号の金山総合駅内に置くこととし、初代社長に西尾武喜市長を選出し、平成元年7月1日、会社の設

立登記が行われ、「株式会社名古屋交通開発機構」が誕生しました。

(2) 創立後のあゆみ

●平成元年7月 事業開始

創立当時の当社は、金山総合駅内に交通局が整備し、平成元年7月9日に供用開始となった建物「DO!金山(現在の「ループ金山」の用地に建設されていた商業施設)」のうち約600㎡を賃借し、その一角に本社事務所を構え、6名の社員で事業を始めました。

【設立当時の事業内容】

広告販売

乗車券・書籍の取扱い

「DO!金山」構内のコインロッカー・飲料水自販機・自動写真機の管理運営

郵便局・名古屋市観光案内所に賃貸した建物の管理運営 など



設立時に本社のあった金山総合駅(当時) (※1)

●平成元年9月 交通局指定広告代理店に指定

桜通線中村区役所・今池間の開業時に、交通局の指定広告代理店の1社として指定を受け、同線の壁面及び車内案内放送広告の一括販売を行うなど、広告販売業務を始めました。

●平成4年4月

市バス・地下鉄案内所の業務受託

交通局が東山線名古屋駅に開設した「市バス・地下鉄名古屋駅南案内所」の案内業務を受託しました。

平成6年4月に地下鉄金山駅、平成7年6月には名古屋および栄バスターミナルにも案内所が設けられ、4案内所すべての案内業務を当社が受託しました。

案内所はその後、協力会への移管等を経て、案内業務を交通局サービスセンター等で行うことや、その役割が小さくなったことにより、平成18年3月に廃止されました。

●平成5年11月

直営賃貸ビル「DO!日進」の建設着工

地下鉄日進工場に隣接した交通局所有の土地(5,500㎡)を有効活用するため、当社がこの用地を賃借し、鉄骨3階建延べ床面積8,681㎡の直営賃貸ビル「DO!日進」を建設しました。完成までに3年を要しましたが、大型家具店と家電量販店が入居しており、集客力のある大型店舗として順調に展開しています。

●平成6年3月

交通局設置賃貸ビルの管理運営

桜通線今池・野並間の開業に合わせ、交通局が建設した賃貸ビル「DO!野並」が完成し、同ビルの管理運営が当社に委ねられました。これを機に、交通局設置の賃貸ビルは、入居者の募集業務を含め、当社が一括的に管理運営することになりました。

●平成6年4月

広告管理業務の受託

交通局広告媒体に掲出する広告物の申込受付・審査・指定広告代理店への料金請求等、広告管理全般に関する業務を受託しました。

●平成7年4月

旅行代理業の開始

平成6年6月、近畿日本ツーリスト(株)から旅行代理店の提案を受け、新規直営事業として平成7年4月、近畿日本ツーリスト代理業第1号店として、平針バスターミナルの一角に「DO!平針」を開店しました。

平成8年9月には「DO!金山」、平成12年4月には「DO!藤ヶ丘ツアーズ」を開設し、3店舗体制で販売強化を図っていきました。

しかし、「DO!藤ヶ丘ツアーズ」が「愛・地球博(平成17年3月から9月まで開催)」に向けてのリリモ建設や地下鉄藤が丘駅の改修などによって平成16年5月に閉店し、「DO!金山」は平成16年6月の金山総合駅北口の「ループ金山」の供用開始に合わせて改装開店しましたが、インターネットの普及などにより、旅行商品の販売方法が大きく変化したこともあり、平成17年3月を以って閉店しました。

その後は「DO!平針」の1店舗で営業を続けてまいりましたが、平成22年1月30日に「DO!平針」も閉店し、旅行代理業は廃止されました。



DO!平針

●平成8年10月

本社移転

事業の拡張に伴い本社事務所が手狭になったことや事業の拡張に取り組むため、昭和区紅梅町にある交通局所有の建物(現在の御器所事務所)を賃借し本社を移転しました。



御器所本社(現在の御器所事務所)

●平成10年4月

市バス・地下鉄車両整備の受託

当時の交通局において、市バス・地下鉄の車両整備の外注化が検討され、平成10年4月、当社は市バス・地下鉄の車両整備業務の一部を受託することとなりました。

交通局退職者を雇用し、精通した技術と知識を活用し、交通局の事業運営の安全と効率化に寄与することが目的でした。

当初は、交通局退職者と交通局出向者で事業を開始しましたが、平成14年4月には業務範囲を拡大するとともに、社員全員が交通局退職者となるなど、交通局退職者の雇用と活用に努めてまいりました。

しかし、交通局退職者の減少に伴い、平成21年4月に受託業務の一部見直しが行われ、その後、市バス車両整備は平成22年3月31日、地下鉄車両整備は平成23年3月31日に交通局の直営業務に移行されることとなり、当社の車両整備事業は終了いたしました。



当時の市バス車両整備業

●平成12年10月

光ファイバーケーブルの敷設・保守管理

通信事業者からの地下鉄トンネル内への光ファイバーケーブルの敷設要望に応え、ケーブル敷設事業に着手しました。平成12年10月から平成14年3月までの1年半をかけて地下鉄全線に敷設しました。

敷設後、平成14年4月から平成21年度末まで定期点検などの保守管理業務を行いました。

●平成15年6月

経営改善計画の策定

外郭団体の抜本的見直しを図ること等を目的に平成14年に名古屋市が策定した「外郭団体点検指針」及び「外郭団体改革実行プラン」に沿って、経営改善計画を策定し、会社の経営基盤の改善・強化に取り組みました。

平成21年には「外郭団体の徹底検証」により、市と外郭団体との随意契約を見直すこととなり、その後、順次当社と交通局の間の随意契約も見直しが行われました。

また同年、名古屋市から「外郭団体のあり方」が示され、その中では、「交通事業の健全な経営に資するよう(株)名古屋交通開発機構を積極的に活用していく必要がある」とされ、当社の自主的・自立的な経営改善の促進が求められたことから、平成23年以降は経営戦略計画を策定し、競争力、信用力の向上や財政基盤の強化などに取り組んでいます。

●平成16年4月

交通局有効活用資産の管理運営業務の一元化

協力が建設し賃貸していた本山駅店舗ビルを買い取るとともに、交通局建設の賃貸ビル(黒川ターミナルビル、上飯田ターミナルビル)の管理運営業務が協力会から当社に移管されました。これに

より、交通局所有の有効活用資産の管理運営業務が当社に一元化されました。

●平成19年2月 広告媒体「ビッグウォール」設置

当社は地下鉄主要駅への「街角かわら版」設置など、広告媒体を増設し、広告販売の拡大に取り組んできました。

平成19年2月、広告販売のさらなる拡大を図るため、東山線名古屋駅の藤が丘方面のホームに大型広告ボード「ビッグウォール」を設置しました。

●平成19年4月 協力会事業の引継ぎ

社団法人名古屋市交通局協力会は、昭和24年10月に創立されて以来、様々な事業を行い、市営交通事業の一翼を担ってきました。その協力会は、公益法人改革への対応や市営交通事業の一層の効率化への寄与という観点から、平成19年3月31日をもって解散し、当社は、協力会が実施してきた各事業を引き継ぎました。

【協力会から引き継いだ主な事業】

- ・広告取扱(広告物の受付・着脱など)
- ・乗車券取扱(交通局サービスセンターの運営など)
- ・地下鉄駅・市バス車両等の清掃
- ・利便施設(コインロッカー等)の管理運営

●平成19年6月 ICカード事業運営会社の指定を受ける

交通局は平成22年度に市バス、地下鉄にICカード乗車券を導入することを決定し、当社は交通局からICカード事業の運営会社として指定を受けました。

運営会社として、ICカード乗車券の発行業務、参加事業者からのカード利用データの集約・管理、ICカード乗車券センターシステムの運營業

務などの事業を行うこととなり、平成22年度の稼働に向けた準備が始まりました。

●平成19年10月 本社移転・事務所統合

協力会業務の引継ぎに伴う事業拡大に合わせて、昭和区御器所通3丁目12番地の猪高営業所御器所分所内(現在の御器所営業所)の一角を整備し、ここに本社を移転しました。これに伴い、従来の本社を西館とし、西館敷地内に分室を整備するなど事務所を統合しました。なお、これにより暫定的に使用していた黒川事務所(旧協力会本部)は廃止されました。



御器所本社(当時)

●平成20年10月 ATM設置と管理運營業務の開始

金融機関の現金自動預払機(ATM)を地下鉄金山駅・大曽根駅に設置し、ATMの設置・管理運營業務を始めました。

●平成22年3月 地下鉄駅清掃業務の受託終了

昭和58年4月に協力会が受託し、その後当社が引き継いだ地下鉄駅構内清掃業務の受託が終了しました。



地下鉄駅清掃

2.三社合併～現在

●平成22年4月 三社合併

名古屋地下鉄振興(株)は市営地下鉄開業の昭和32年に設立され、地下鉄名古屋駅など主要駅に敷設された地下街等を管理・運営し、地下鉄利用者の利便向上に寄与してきました。

(株)交通エンジニアリングは、地下鉄の自動改札システム導入を契機とした昭和52年に設立され、地下鉄自動改札機や自動券売機等の保守、エレベーター・エスカレーターの保守、地下鉄変電所の保守を交通局から受託してきました。

平成22年4月、この2社と当社を含めた交通局関連の3社は事業規模の拡大及びスケールメリットを活かした組織の効率化、類似、重複する事業の整理による経営基盤の強化・安定化を目的として、名古屋市交通局を始めとする関係各位の指導と協力の下で合併することとなり、当社は2社の事業を引き継ぎ、新たなスタートを切ることになりました。

2社から継承した事業は次の通りです。

名古屋地下鉄振興(株)からの継承事業

- ・地下街等の店舗管理
- ・直営店「チカシン」の営業
- ・各地下街等の施設・防災管理

(株)交通エンジニアリングからの継承事業

- ・地下鉄自動改札機・自動券売機・定期券発行機等駅務機器の保守
- ・地下鉄変電所の保守
(エレベーター・エスカレーターの保守は合併前の平成22年3月末をもって終了)

●平成22年6月 事業部の集積・移転

3社合併後の事務の効率化を図るため、池下事務所を改装し、各部を移転しました。

- ・御器所(本社):総務部・広告事業部
(西館):ICシステム部・乗車券部・環境部
- ・池下事務所:総務部・直営事業部・ビル管理部・地下街管理部・整備部
- ・栄営業所:地下街管理部



池下事務所(池下ビル内)

●平成23年2月 ICカード「manaca」サービス開始

「日本の真ん中をつなぎ、くらしの真ん中をつなぐICカード」を名称の由来とし、定期券、乗車券としてだけでなく、電子マネーとしても利用できるICカード、「manaca(マナカ)」(以下「マナカ」という。)のサービスが開始されました。

サービス開始以来、当社ではセンターシステムの維持管理や出納精算などのシステム運営、カード発行、電子マネー事業、その他「マナカ」を利用した各種サービスの提供を行っております。

平成24年4月には東海旅客鉄道(株)の「TOICA」との乗車券機能の相互利用サービスを開始し、平成25年3月には全国10の交

通系事業者エリアの鉄道・バス及び電子マネー加盟店での電子マネーの相互利用が可能になりました。



ICカード「マナカ」

●平成23年4月 野並-徳重間の開業 (変電所保守業務の拡大)

平成23年3月27日に地下鉄桜通線の野並-徳重間が開業したことにより、変電所の保守業務の範囲が拡大しました。

●平成24年11月 交通局サービスセンター縮小

昭和25年10月より交通局の乗車券発行所(現在の「交通局サービスセンター」)の運営を協力が会が受託しており、平成19年に当社が運営を引き継ぎました。

平成24年、9箇所あったサービスセンターは縮小が行われ、名古屋・栄・金山の3箇所で運営されることになりました。また、同年4月に受託した交通局のお忘れ物取扱業務についても、同年11月にお忘れ物取扱所が市役所から栄サービスセンターに移転・併設されました。

なお、交通局サービスセンターでは、平成24年4月からクレジットカード支払による定期券発行サービスを開始しました。

【廃止された交通局サービスセンター】

平成24年 4月28日 今池・星ヶ丘・八事

平成24年 5月31日 新瑞橋

平成24年11月22日 伏見

平成24年11月24日 大曽根

(以後、名古屋・栄・金山の3箇所体制で運営)

●平成25年3月 今池・千種地下街の廃止

昭和35年6月に開業した今池地下街と千種地下街は、名古屋地下鉄振興(株)が管理をしていました。合併と同時に当社が引き継ぎましたが、利用者の減少等を理由に閉鎖することとなりました。

●平成26年3月 市営交通資料センター並びに市電・地下鉄保存館の運營業務の廃止

平成17年4月に協力が会が受託し、その後当社が引き継いだ市営交通資料センター(地下鉄丸の内または久屋大通駅より徒歩5分)と市電・地下鉄保存館(交通局日進工場施設内)の管理運營業務が交通局の直営化に伴い、廃止されました。

●平成29年8月 変電所設備等更新工事の施工管理業務の受託

変電所設備等更新工事の施工管理業務の受託を開始しました。

●平成29年10月 本社機能の集約

平成22年の三社合併以降、本社機能は御器所事務所と池下事務所に分かれていました

が、池下事務所を改装し、バリアフリー対応にするとともに、本社機能を池下へ集約しました。

池下本社：総務部・販売サービス事業部・
施設部・不動産管理部・整備部
御器所事務所：I Cシステム部・乗車券環境部・
広告事業部
栄営業所：不動産管理部



池下本社内 入口

●平成29年11月 名古屋地下鉄地下街開業60周年

昭和32年11月の地下鉄東山線開業とともにオープンした名駅地下街(メイチカ)と栄地下街(森の地下街)が開業60周年を迎えました。

地下街と同じく60周年を迎えた地下鉄とのコラボレーション企画(記念展)や地下街開業60周年の記念式典などが開催されました。



地下街開業60周年記念式典

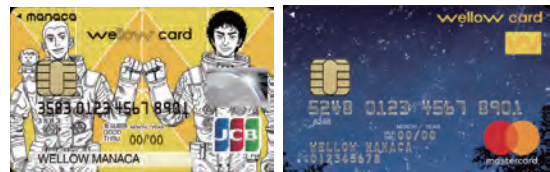


開業60周年記念展

●平成30年3月

「wellow card manaca/wellow card」の発行

平成30年3月より開始された地下鉄でのオートチャージサービスに伴い、クレジットカードとマナカが一体となったwellow card manaca(ワイロカードマナカ)と既存のマナカとリンクすることによりオートチャージサービスが利用可能となるwellow card(ワイロカード)を(株)オリエントコーポレーションと提携し、発行を開始しました。



wellow card manaca/wellow card

●平成30年6月 栄営業所の移転

昭和41年以降、名古屋地下鉄振興(株)の本社として、合併後は当社営業所として稼働してきた栄営業所(中日ビル8階)が、中日ビルの建て替えに伴い、明治安田生命ビル6階へ移転しました。

●令和元年7月

当社は創立30周年を迎えました。

● 主なできごと ●

平成元年6月21日	創立総会及び取締役会を開催
平成元年7月1日	株式会社名古屋交通開発機構創立・事業開始 本社所在地:名古屋市中区金山一丁目17番18号金山総合駅内
平成元年9月10日	交通局の指定広告代理店の指定を受ける
平成4年4月1日	交通局設置の「市バス・地下鉄名古屋駅南案内所」の業務を受託 平成7年6月には4案内所となる 平成18年3月までに順次廃止
平成5年11月1日	当社建設賃貸ビル「DO!日進」開設
平成6年3月30日	交通局建設賃貸ビル「DO!野並」開設 以後交通局賃貸ビルは入居者募集を含む一括的な管理運営を実施
平成6年4月1日	交通局広告媒体及び掲出広告物の管理業務を受託
平成7年4月22日	「DO!平針」において旅行代理業を開始 平成12年4月には3店舗で営業 平成22年1月までに順次廃止
平成8年10月1日	本社を名古屋市昭和区紅梅町三丁目10番地に移転
平成10年4月1日	市バス車両及び地下鉄車両の整備業務を受託 市バス車両整備は平成22年3月、地下鉄車両整備は平成23年3月に交通局の直営業務に移行
平成12年10月28日	地下鉄トンネル内への光ファイバーケーブル敷設事業着手 平成14年3月末敷設完了、同年4月1日保守管理事業を開始(平成21年度末終了)
平成16年4月1日	協力会の「本山駅店舗ビル」を譲り受け、協力会の2つの交通局賃貸ビルの管理運営が当社に移管 交通局賃貸ビルの管理運営が当社に一元化される
平成19年2月26日	東山線名古屋駅に当社広告枠「ビッグウォール」を設置
平成19年3月31日	協力会(昭和24年10月24日創立)が事業を廃止
平成19年4月1日	協力会廃止時における事業の全てを継承
平成19年6月5日	ICカード乗車券運営会社として交通局から指定を受ける
平成19年10月1日	本社を名古屋市昭和区御器所通三丁目12番地に移転
平成20年10月27日	金融機関ATMの設置及び管理運営業務を開始
平成22年4月1日	名古屋地下鉄振興(株)(昭和32年6月26日創立)・(株)交通エンジニアリング(昭和52年10月1日創立)と合併し、両社の事業を継承
平成23年2月11日	ICカード『mana』サービスイン
平成24年4月～11月	交通局サービスセンター縮小 名古屋・栄・金山の3箇所運営となる
平成25年3月31日	今池地下街・千種地下街の閉鎖
平成26年3月31日	市営交通資料センターと市電・地下鉄保存館の運営業務が交通局の直営業務に移行
平成29年10月1日	本社を名古屋市千種区覚王山通七丁目11番地に移転
平成29年11月15日	名古屋地下鉄地下街開業60周年記念式典開催
平成30年3月14日	wellow card manaca/wellow cardの発売開始
令和元年7月1日	創立30周年